

あぜ道ほたる・夢灯りinほたるの里

棚田のあぜ道や歩道に、約1,500本のろうそくを灯し、ほたるのような幻想的でほのかな灯りを楽しみました。大島地域生涯学習センターでは、音楽ライブを開催し、大島小学校の雪割太鼓をはじめ、上越教育大学吹奏楽団が演奏をしました。(6/17)



くびき野レールパーク定期公開

頸城区百間町のくびき野レールパークで、1914年から1971年まで黒井一浦川原間を運行した旧頸城鉄道車両の乗車体験や撮影が行われました。また、コッペルを題材にした紙芝居公演、鉄道車両のペーパークラフトや塗り絵なども行われました。

天候に恵まれ、会場は公開を待ちわびた鉄道ファンや親子連れでにぎわいました。

次回は、9月17日に公開予定です。(6/18)



第9回うらスポマラソン

体づくりや住民交流を目的に、浦川原体育館を発着点として、11km、6km、3kmのコース設定で開催されました。

今回はコロナ禍前と同様に区外からも広く参加者を募り、子どもから高齢者まで総勢230人のランナーが浦川原区内を走り抜けました。ゴール後には、賞品が当たる大抽選会が行われ、参加者からは笑顔がこぼれました。(6/18)



お引き上げ商工まつり

4年ぶりに規制のない中で開催され、多彩な催しが行われました。77の露店が出店し、3日間で約28,100人が来場しました。晴天の下、来場者は、柿崎の夏の一大イベントを楽しみました。

このまつりは、親鸞^{しんらん}聖人ゆかりの寺院が、本来冬に行われていた親鸞^{しんらん}聖人の命日の法要「報恩講」^{ほうおんこう}を農作業が落ち着く6月に繰り上げたことから「お引き上げ」と呼ばれています。(6/20~22)